令和８年度（第76回）岡山県准看護師試験受験要項

１　試験日時

令和９年２月16日（火）　午後１時30分～午後４時

２　試験場所

岡山県看護会館（岡山市北区兵団４番31号）
岡山県看護研修センター（岡山市北区兵団４番39号）

３　試験科目

人体の仕組みと働き、栄養、薬理、疾病の成り立ち、保健医療福祉の仕組み、看護と法律、基礎看護、成人看護、老年看護、母子看護、精神看護

４　受験資格

次のいずれかに該当する者

（１）文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、文部科学大臣の指定した学校において２年の看護に関する学科を修めた者（令和９年３月31日までに修業する見込みの者を含む。）

（２）文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に従い、都道府県知事の指定した准看護師養成所を卒業した者（令和９年３月31日までに卒業する見込みの者を含む。）

（３）文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、文部科学大臣の指定した学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学(短期大学を除く。)において看護師になるのに必要な学科を修めて卒業した者(令和９年３月31日までに卒業する見込みの者を含む。）

（４）文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、文部科学大臣の指定した学校において３年以上看護師になるのに必要な学科を修めた者（令和９年３月31日までに修業する見込みの者を含む。）

（５）文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、都道府県知事の指定した看護師養成所を卒業した者(令和９年３月31日までに卒業する見込みの者を含む。

（６）外国の保健師助産師看護師法第５条に規定する業務に関する学校若しくは養成所を卒業し、又は外国において看護師免許に相当する免許を受けた者で、厚生労働大臣が（３）から（５）までに掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めたもの

（７）外国の保健師助産師看護師法第５条に規定する業務に関する学校若しくは養成所を卒業し、又は外国において看護師免許に相当する免許を受けた者のうち、前

記（６）に該当しない者で、厚生労働大臣の定める基準に従い、岡山県知事が適当と認めたもの

５　岡山県准看護師試験を受験できる者

（１）岡山県内の准看護師養成所、看護師養成所又は文部科学大臣の指定する学校・大学を卒業・修業した者（卒業・修業見込者を含む。）

（２）岡山県内に、就労地（就労予定地）を有する者

（３）岡山県内に、現に居住地を有する者

６　受験手続等

（１）提出書類

ア　受験願書

受験願書や受験願書データの注意事項や記入例をよく確認して記入すること。

・氏名は、戸籍に記載されている文字を使用すること。
・本籍は、戸籍で確認したもので、間違いのないようにすること。
・日本国籍を持たない者は、住民票により、国籍、氏名（通称名も希望する者は、住民票に記載されている場合のみ（　）で記入すること。）、生年月日（西暦）を記入すること。
ただし、受験願書データの生年月日は、和暦で記入すること。
・住所は、願書提出時の各自の住所を記入すること。
・訂正する場合は、誤って記入した文字を２本線で消し、正しい文字を記入すること。修正液、消しゴム等での訂正はしないこと。

イ　写　　真

・写真は、出願前６か月以内に脱帽して正面から撮影した縦６センチメートル、横４センチメートルの上半身像であって、裏面に撮影年月日、学校名及び氏名を記載すること。

（写真の確認について）

Ａ　個人で申請する場合

郵便又は信書便により願書を提出する場合は、受験資格に係る証明書を発行する学校・養成所において、その写真が受験者本人と相違ない旨の確認を行い照合した旨の文書（別紙様式４）を添付すること。

ただし、添付ができない場合には、下記のとおり直接持参する方法によること。

岡山県医療政策課へ直接持参により願書を提出する場合は、岡山県医療政策課看護人材等確保班において、その写真が受験者本人と相違ない旨の確認を受けること。その際に顔写真が付してある身分証明書（運転免許証等）を持参すること。

Ｂ　学校・養成所が一括で願書を提出する場合

当該学校・養成所において、その写真が受験者本人と相違ない旨の確認を行い照合した旨の文書（別紙様式４）を添付すること。

ウ　修業証明書又は卒業証明書（「４　受験資格」の（６）又は（７）に該当する場合は、その旨を証する書面）

出願時に、修業見込み又は卒業見込みの者は、修業見込証明書又は卒業見込証明書を提出すること。この場合、修業証明書又は卒業証明書を令和９年３月８日（月）までに提出すること。なお、令和９年３月８日（月）までに提出できない者については、事前に岡山県医療政策課看護人材等確保班まで連絡の上、令和９年３月26日（金）午後５時15分までに提出すること。

証明書の氏名と受験願書の氏名が異なる場合は、その旨が確認できる書類（戸籍抄本など）を添付すること。

＊学校・養成所が一括で願書を提出する場合は、別紙様式１及び２により証明すること。

エ　返信用封筒（受験票送付用）

別表（受験票郵送料金表）の該当する郵送料金分の切手を貼った角形２号（240㎜×332㎜）の封筒の表面に郵便番号及びあて先を明記し、朱書きで簡易書留の表示をすること。

＊学校・養成所が一括で願書を提出する場合は、学校・養成所長あてとすること。

オ　５の（１）に該当しない場合、次の①、②のうちいずれかを提出すること。

① 住民票の写し（発行の日から１か月以内のもので、個人番号が記載されていないものに限る。）

・住所が岡山県内であること。

②　就労（予定）証明書（別紙様式５）（証明日から１か月以内のものに限る。）

・就労地（就労予定地）が岡山県内であること。

（２）受験に関する書類の受付期間及び提出先

ア　受付期間

令和８年12月４日（金）～同月11日（金）までの間（受付時間は、午前９時～正午及び午後１時～午後５時までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は除く。）

郵便又は信書便による場合は、令和８年12月11日（金）付けの消印又は通信日付印があるものまで受け付ける。

イ　提出場所

〒700－8570 岡山市北区内山下２－４－６

岡山県医療政策課看護人材等確保班へ郵便（簡易書留）若しくは信書便（簡易書留に準ずる方法）により提出すること。

※岡山県医療政策課へ直接持参することも可能であるが、原則として郵送での提出とする。

なお、「４　受験資格」の（６）又は（７）に該当する者は、資格認定書の原本確認を行う必要があることから、持参を希望する日の前日午後４時までに、問い合わせ先まで電話連絡した上で、本人が直接持参すること。

ウ　受験に関する書類を受理した後は、書類の返還はしない。

（３）受験手数料：6,900円

ア　岡山県内の収納専用窓口（岡山市保健所、倉敷市保健所を除く）で受験手数料を納付し、納付済証を受験願書に貼り付けて提出すること。

※収納専用窓口については、岡山県ホームページを参照
（https://www.pref.okayama.jp/page/867134.html）

受験手数料を納付するには、「令和８年度　岡山県准看護師試験受験願書」のバーコードが必要。

イ　県外在住等で岡山県内の収納専用窓口での納付が困難な場合は、岡山県医療政策課看護人材等確保班へ願書提出前に問い合わせること。（手数料が未納付の願書は受理しない。）

ウ　受験願書を受理した後は、手数料の返還はしない。

（４）受験票の交付

受験票は、令和９年２月２日（火）までに郵送により交付する。

（５）その他の留意事項

ア　提出書類に不備がある場合又は受付期間を過ぎて提出された場合は、受験に関する書類を受理しない。

イ　修業又は卒業見込証明書を提出した者は、修業又は卒業後、速やかに修了証明書又は卒業証明書を岡山県医療政策課看護人材等確保班へ提出すること。令和９年３月26日(金)午後５時15分までに提出がないときは、当該受験は無効とする。

ウ　修業又は卒業できなくなった者は、決定次第早急に受験番号及び氏名を岡山県医療政策課看護人材等確保班へ報告すること。

エ　視覚、聴覚、音声機能又は言語機能に障害を有する者で受験を希望するものは、令和８年12月11日（金）までに岡山県医療政策課看護人材等確保班へ申し出た場合、受験の際にその障害の状態に応じて必要な配慮を講ずることがある。

7　合格者の発表

合格者は、令和９年３月12日（金）午前９時に岡山県医療政策課前及び岡山県医療政策課ホームページにおいて、受験番号を発表する。

（１）合格した者のうち卒業・修業証明書の提出されたものについて受験願書の住所あてに合格証書を郵送（簡易書留）により交付する。

＊学校・養成所が一括で願書を提出した場合で、学校ごとに合格証書の交付を希望する旨の文書及び委任状（別紙様式３）を提出した場合は、学校・養成所単位に郵送（簡易書留）により交付する。

（２）電話での合否の照会には応じない。

８　得点の簡易開示

得点については、岡山県個人情報保護条例第25条に規定する簡易開示制度により、本人に限り、次のとおり開示する。

（１）期間
令和９年３月12日（金）～令和９年４月12日（月）
（土曜日、日曜日及び祝日を除く）

（２）時間
午前９時～正午及び午後１時～午後５時

（３）場所
岡山県医療政策課

（４）持参するもの
令和８年度岡山県准看護師試験受験票

（５）開示する内容
科目別得点及び総合得点

（６）その他
電話での照会には応じない。

９　受験願書の請求

郵送による受験願書等の請求は、宛所を明記し180円分の切手を貼った角形２号（240㎜×332㎜）の返信用封筒及び送付依頼（受験者氏名、卒業・修業（見込みを含む）学校名、住居地、電話番号、卒業・修業（見込みを含む）学校及び住居地がいずれも岡山県外の場合は就労先（就労予定を含む）を明記）を、岡山県医療政策課看護人材等確保班まで送付すること。（複数名分を一度に請求する場合は、事前に確認すること。）

※原則として郵送での請求とする。

10　その他

試験方法は、４肢択一式（マークシート方式）で行う。

准看護師試験に関して不正の行為があった場合には、当該不正行為に関係のある者について、その受験を停止させ、又はその試験を無効とする。

【問　い　合　わ　せ　先】

岡山県保健医療部 医療政策課　看護人材等確保班

〒700－8570　岡山市北区内山下２－４－６
電話（直通）０８６－２２６－７３２３
（平日８時30分～17時15分（12時から13時を除く））

別表

受験票郵送料金表

受　験　票　の　送　付		
枚　数	郵送料金	備　考
1 ～ 2	490円	簡易書留料金を含む。
3 ～ 11	530円	
12 ～ 19	620円	
20 ～ 36	670円	

岡山県准看護師試験　学校コード番号表

３３０２	児島看護高等専修学校
３３２１	岡山県立倉敷中央高等学校
３３２２	岡山県立津山東高等学校
３３２３	岡山県立真庭高等学校（落合校地）
３３２４	創志学園（ベル学園）高等学校
３３２６	倉敷翠松高等学校
３３３１	岡山医療センター附属岡山看護助産学校
３３３３	岡山労災看護専門学校
３３３４	岡山赤十字看護専門学校
３３３５	岡山済生会看護専門学校
３３３６	旭川荘厚生専門学院
３３３８	岡山医療福祉専門学校
３３３９	ソワニエ看護専門学校
３３４０	倉敷中央看護専門学校
３３４１	順正高等看護福祉専門学校
３３４２	津山中央看護専門学校
３３４４	岡山大学医学部保健学科
３３４５	川崎医療短期大学
３３４６	岡山県立大学
３３４７	吉備国際大学
３３４８	川崎医療福祉大学
３３４９	玉野総合医療専門学校
３３５０	岡山大学医療技術短期大学部看護学科
３３５３	倉敷看護専門学校
３３５４	山陽学園大学
３３５５	新見公立大学
３３５６	岡山・建部医療福祉専門学校
３３５７	朝日医療大学校
３３５８	美作市スポーツ医療看護専門学校

（別紙様式１）

年　　月　　日

岡山県知事　　殿

学校（養成所）の長　　印

修 業 （卒 業） 見 込 証 明 書

下記　　名については、　　年　　月　　日、本学（所）を修業（卒業）見込みであることを証明します。

記

氏　　名	生 年 月 日	本　　籍 （国　籍）	入学年月	備　　考
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	

注）１　連名による修業（卒業）見込証明書を作成すること。
　　２　本籍は、戸籍で確認の上、都道府県名を記入すること。
　　３　生年月日は、日本の国籍を持たない者の場合、西暦で記入すること。
　　４　複数の課程を有する学校（養成所）の場合には、備考欄に学科名（課程名）を記入すること。

（別紙様式２）

年　　月　　日

岡山県知事　　殿

学校（養成所）の長　　印

修　業　（　卒　業　）　証　明　書

下記　　名については、　　年　　月　　日、本学（所）を修業（卒業）したことを証明します。

記

氏　　名	生 年 月 日	本　　籍 （国　籍）	入学年月	備　　考
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	
		都 道 府 県	年　　月	

注）１　連名による修業（卒業）証明書を作成すること。
　　２　本籍は、戸籍で確認の上、都道府県名を記入すること。
　　３　生年月日は、日本の国籍を持たない者の場合、西暦で記入すること。
　　４　複数の課程を有する学校（養成所）の場合には、備考欄に学科名（課程名）を記入すること。

（別紙様式３）

委　　任　　状

（受任者）
住 所 ・ 所 在 地

学 校（養 成 所）名

学校（養成所）の長
（ 職 ・ 氏 名 ）

私は、令和８年度岡山県准看護師試験に係る合格証書の受領を上記の者に委任します。

年　　月　　日

（委任者）

住　　所	氏　　名	印

※　本人署名・押印のこと。（印影が重ならないように注意すること。）

（別紙様式４）

写真の本人確認について

令和８年度岡山県准看護師試験受験願書の写真は、

氏名

本人に相違ないことを証明します。

年　　月　　日

（証明者）

住 所 ・ 所 在 地

学 校（養 成 所）名

学校（養成所）の長　　印
（ 職 ・ 氏 名 ）

※学校・養成所において一括で願書を提出する場合は、受験者の氏名について名簿を添付することで差し支えない。

（別紙様式５）

就　労　（予　定）　証　明　書

氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

性　　別　　男　・　女

生年月日　＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

住　　所　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者は、次のとおりであることを証明します。

（いずれかに☑をつけてください。）

☐ 現在、当施設において就労している。

☐ 准看護師免許登録後、当施設において就労することが内定している。

令和　　年　　月　　日

施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

管理者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印